

## ニシキゴイを記念館に寄贈 エバークリーン 社会貢献活動の一環



子供たちが放流作業を手伝った

再生重油の製造・販売や産業廃棄物リサイクルなどを手掛けるエパークリーン（本社・東京、加藤栄作社長、☎03・6256・0460）は岩手県花巻市の「花巻新渡戸稲造

記念館」にニシキゴイ30匹を寄贈した。記念館からは「池が華やかになった」と感謝の意が伝えられた。当日は同市の子ども発達相談センターの子どもたちが手伝いに訪れ、放流作業を楽しんだ。

同社は栃木県でニシキゴイの養魚場を経営、社会貢献活動の一環として色彩の美しさや文化の継承・発信を目的に神社や公共施設にニシキゴイを奉納・寄贈している。昨年も同記念館に10匹のニシキゴイを贈った。